

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
5	東京工科大学	社会心理	鈴木 万希枝 教養学環 教授	2	前期	木	14	8:50~10:30	東京工科大学 八王子キャンパス	若干名

#### 【到達目標】

社会心理学の基礎的な概念や理論を理解し、自分自身や他者の振る舞いに対する考察力を養います（これはカリキュラムマップの「分析・評価能力」に対応します）。さらに、紛争や偏見・差別といった社会問題、フェイクニュースやリスク・コミュニケーションといった今日的課題についての理解を深め、自分なりの考えをもつこと（これはカリキュラムマップの「国際的な教養」「論理的な思考力」に対応します）を目標とします。

#### 【授業の概要】

人は、なぜか見栄を張ってしまったり、差別的な見方をしてしまったり、他の人たちの意見に流されてしまったりするものです。一方で、自らの危険を顧みずに誰かを助けたり、仲間と協力しあって物事を達成する喜びを味わいます。そうした私たちの日常的な行動や心の動きは、人がきわめて社会的な存在であることと深く関係しています。本講義では、社会心理学の諸理論や基礎的概念を習得することによって、社会の中で人間がどのような行動をとるのか、どのような心の動きが起こるのか、その背後にある法則性を理解することを目指します。

#### 【授業内容】

1. イントロダクションー社会心理学とは
2. 自己
3. 感情
4. 態度と説得
5. 対人関係
6. 攻撃行動
7. リスク認知とコミュニケーション
8. ステレオタイプ
9. 集団間の関係
10. 同調と逸脱
11. 流言
12. 世論
13. ソーシャルネットワーク
14. まとめ

#### 【成績評価方法】

提出課題（小テスト、ミニレポート、受講レポート）（40%）、期末試験（60%）によって評価します。100点満点中60点以上が単位認定条件です。課題に対するフィードバックは講義内、またはMoodleを通じて行います。

#### 【教科書】

指定しません

#### 【参考書、教材等】

池田謙一ほか著、社会心理学 補訂版、有斐閣、2019  
 J. R. スミス & S. アレクサンダー著、樋口・藤島監訳、社会心理学再入門ーブレークスルーを生んだ12の研究、新曜社、2017  
 北村・浦ほか著、展望 現代の社会心理学1～3、誠信書房、2010

※ この授業は、4/20（木）が初回です。